

取扱説明書

ディーズ デコ



お客様へ

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくために必ず、この取扱説明書をお読みください。
また、保証書とともに大切に保管してください。

施工業者の方へのお願い

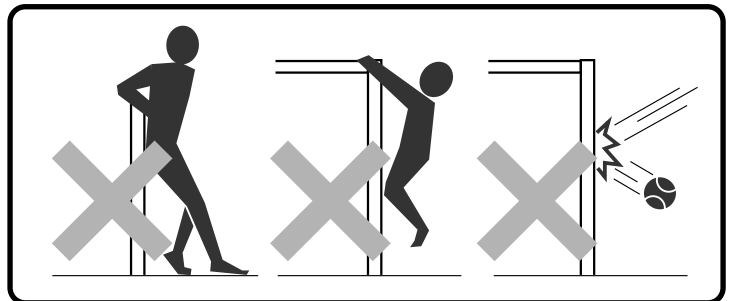
大切な書類です。施工後は必ずお客様にお渡しください。

安全注意事項の表示 本文中の  禁止の表示箇所は、特に重要です。必ず読んでお守りください。
守られない場合、思わぬ事故につながり、ケガをする恐れがあります。



禁止

- ◆事故や故障の原因となりますので、むやみに改造、仕様変更はしないでください。
- ◆ケガや事故の原因となりますので、製品を破損・故障・変形したままでの使用はしないでください。
- ◆破損や事故の原因となりますので、製品に寄りかかったり、ぶら下がったり、ボールをぶつける等、強い衝撃をあてないでください。
- ◆変形や火災の原因となりますので、火気を近付けないでください。



■ 修理

- ◆製品に異常が発生した場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ お手入れ方法

- ◆普段のお手入れは、濡らした布でお拭きください。
- ◆汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めてご使用ください。
- ◆シンナー、ベンジン等のご使用は、絶対におやめください。
- ◆表面のホコリ等は、柔らかいブラシ等で払ってください。

* 盗難、いたずら等への対処は致しかねますのでご了承ください。

* 当社は、万全の注意を払い、安全な製品をお届けするための管理を致しておりますが、
ご不明な点、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店へご連絡ください。



〒601-8317 京都市南区吉祥院新田式ノ段町45
TEL 075-681-2891 FAX 075-662-1190
ディーズガーデン 株式会社 傳來工房

DSH-MM1
2007. 03A

取付説明書

ディーズ デコ 笠木



このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく取付けをして頂くために、取付説明書をよくお読みください。

〈施工上のご注意〉

- ◆取付けが不十分だと、使用中にはずれる恐れがあります。この取付説明書に従い確実に固定してください。
- ◆モルタルやコンクリートボンド等の養生は十分に行ってください。
- ◆製品表面に付着したモルタルやコンクリートボンド等は速やかに除去してください。
- ◆施工の際には手袋を着用してください。

梱包明細表

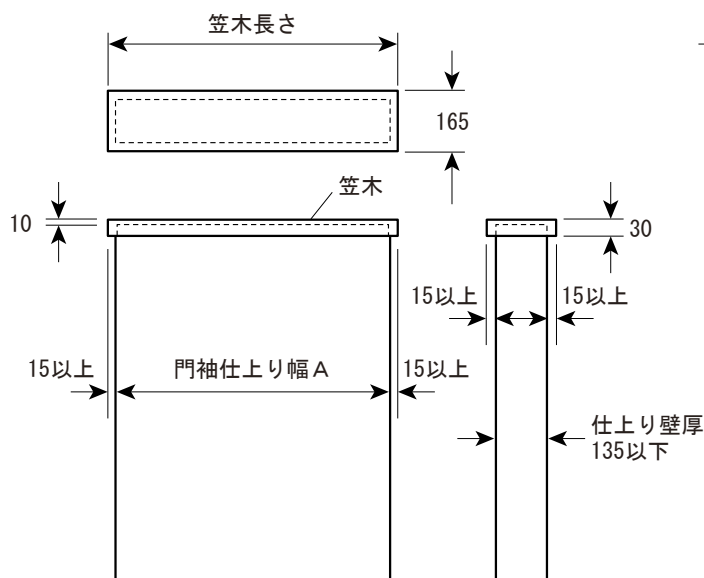
- ・開梱時に部品の種類と数量をご確認ください。
- ・商品に異常がないことをご確認ください。

名 称	数 量
笠木	1
取付説明書	1
取扱説明書	1
保証書	1

■ 標準施工図

※笠木によって門袖寸法が決定されます。下図「標準施工図」とP2「施工手順」を十分に御確認ください。

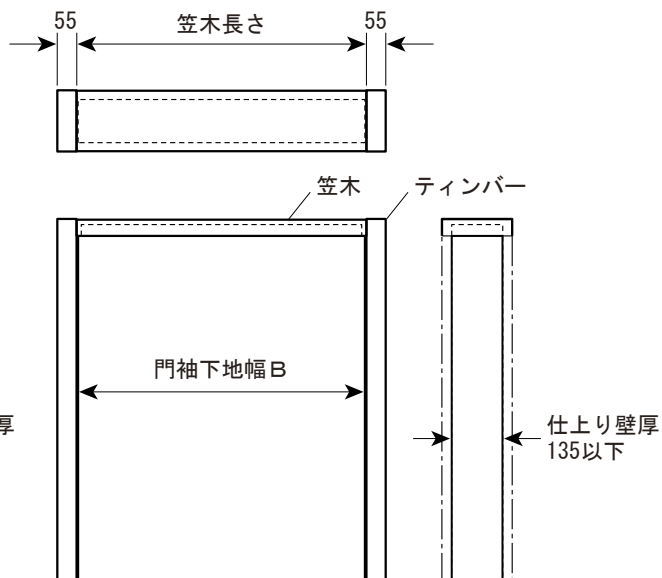
【笠木のみ取付ける場合】



笠木長さ	門袖仕上り幅 A
845	815以下
1045	1015以下
1245	1215以下

図1

【笠木とティンバーを取付ける場合】



笠木長さ	門袖下地幅 B
845	835～840
1045	1035～1040
1245	1235～1240

図2

単位 (mm)

■ 施工手順

笠木のみ取付ける場合

※笠木は、門袖ブロック下地の状態、または仕上材まで完成した状態で取付けます。

- 1 P1 図1の寸法にしたがって、門袖を施工し、十分に乾燥させます。(ブロック下地段階で取付ける場合は、仕上材厚さをひかえてください)
- 2 笠木を門袖にかぶせ、納まり具合を確認します。
- 3 笠木裏面3箇所のネット部分と、門袖本体の両方にコンクリートボンドを塗布し、接着します。(図3参照)
- 4 図4を参考に、笠木を仮固定するとともに、笠木の直線度の調整をしてください。

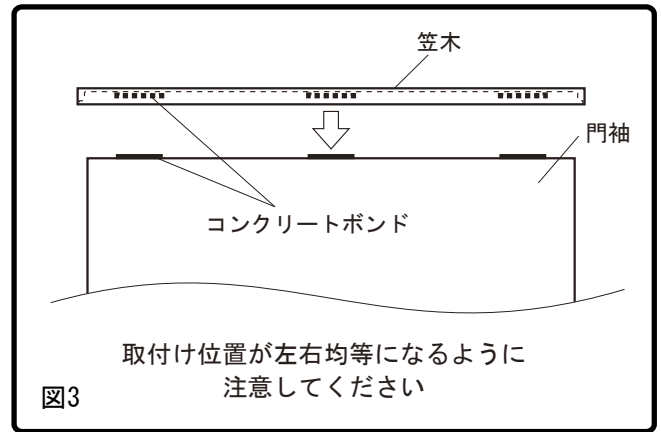


図3

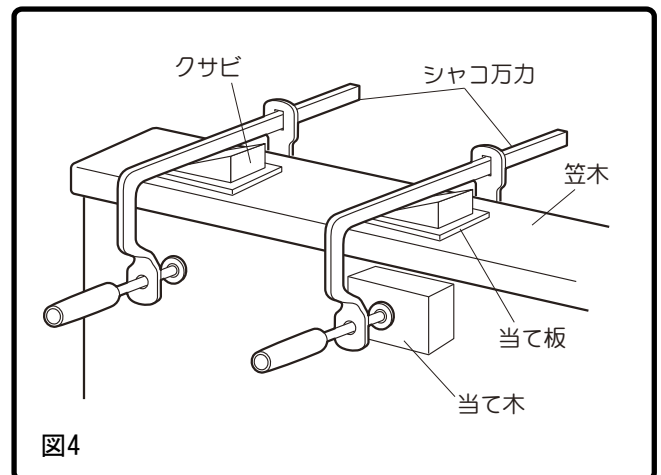


図4

笠木とティンバーを取付ける場合

※笠木は、門袖ブロック下地の状態で取付けます。

- 1 図2の寸法にしたがって、門袖下地を施工し、十分に乾燥させます。(仕上材分をひかえてください)
- 2 笠木端部が納まるように、ブロックの角を切り欠きます。(図5参照)
- 3 笠木をかぶせ、ブロック下地がそれぞれ笠木端部より2.5~5mmひかえた寸法になっていることを確認します。(図6参照)
- 4 笠木裏面3箇所のネット部分と、門袖本体の両方にコンクリートボンドを塗布し、接着します。(図3参照)
- 5 図4を参考に、笠木を仮固定するとともに、笠木の直線度の調整をしてください。
- 6 ティンバーを取付けます。(ティンバーの取付説明書にしたがって施工してください)

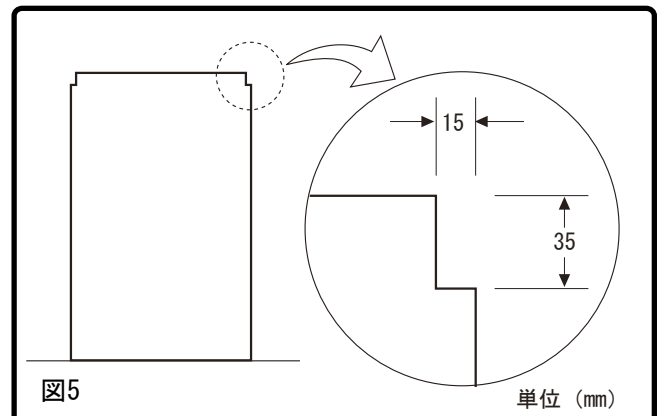


図5

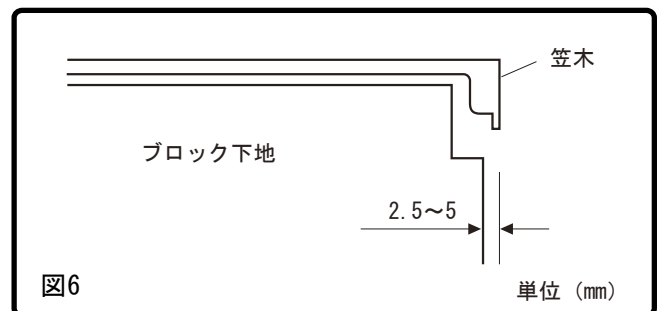


図6

工事店様へ

- 改造、変更はしないでください。
- 取付け終了後、笠木が確実に固定されていることをご確認ください。

取付説明書



ディーズ デコ ティンバー

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく取付けをして頂くために、取付説明書をよくお読みください。

禁止

- ◆本製品を「防護柵」など荷重を受けるような部分に使用しないでください。
破損して事故につながる可能性があります。
 - ◆本製品にフェンスなどの重量物を取付けないでください。変形・破損の可能性があります。
- 〈施工上のご注意〉
- ◆取付けが不十分だと、使用中にはずれる恐れがあります。この取付説明書に従い確実に固定してください。
 - ◆モルタルやコンクリートボンド等の養生は十分に行ってください。
 - ◆製品表面に付着したモルタルやコンクリートボンド等は速やかに除去してください。
 - ◆施工の際には手袋を着用してください。

梱包明細表

- ・開梱時に部品の種類と数量をご確認ください。
- ・商品に異常がないことをご確認ください。

名 称	数 量	
	L = 1400	L = 1850, 2100
ティンバー	1	1
取付プレート	2	3
M5×60両切ボルト	4	6
平ワッシャ	4	6

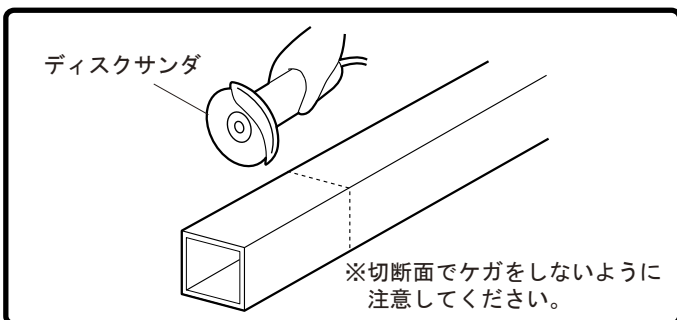
名 称	数 量	
	L = 1400	L = 1850, 2100
M5ナット	4	6
取付説明書	1	1
取扱説明書	1	1
保証書	1	1

■ 施工手順

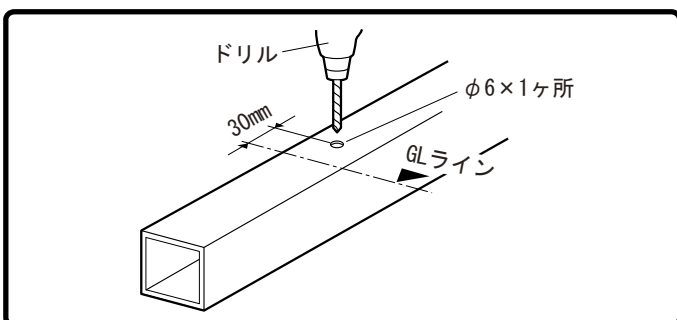
独立柱として施工する場合

※図はティンバー80×80を示していますが、ティンバー55×165も同様です。

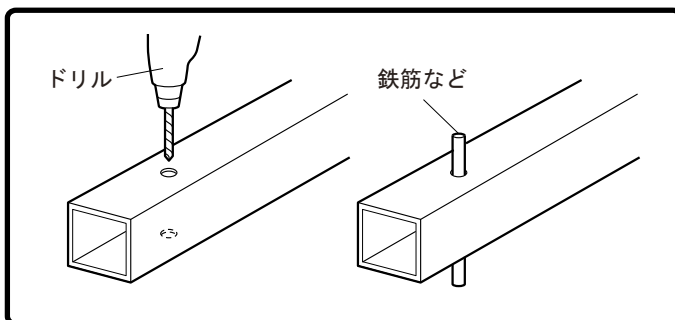
- 1 必要に応じて製品下部を長さ調整のために切断します。切断工具はディスクサンダーや金のかをこをご使用ください。



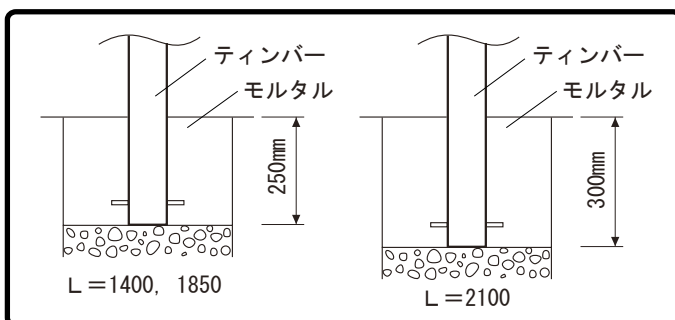
- 2 GLラインから30mm上がりの位置に、φ6程度の通気口を1箇所ドリルであけます。



- 3 モルタルにて埋まる部分に、鉄筋などを差込み抜け止め処理をします。



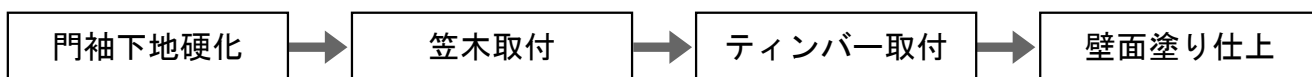
- 4 下図にしたがって足もとをモルタルで埋め込み固定します。そえ木などで仮固定してください。



門袖などの壁付けとして施工する場合

※この説明書は、コンクリートブロック・塗り仕上の門袖を例に、その施工手順を示したものです。

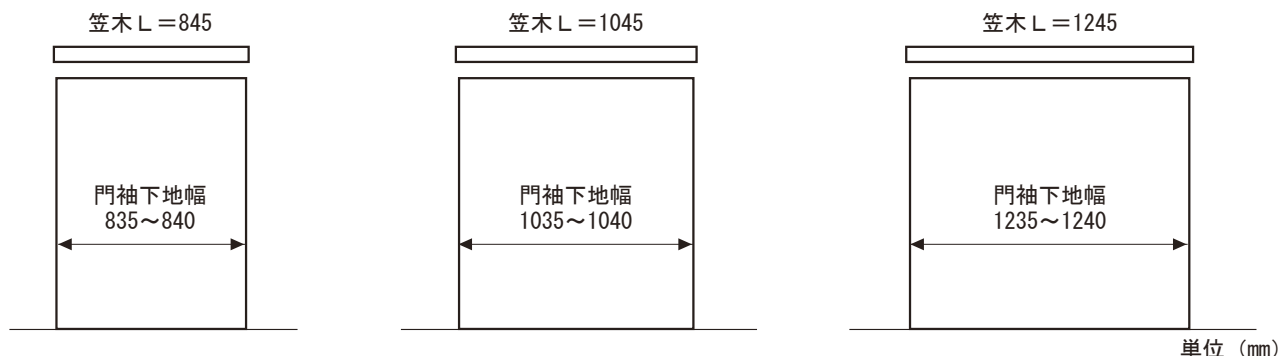
■施工順序



笠木を取付けない場合は省略します

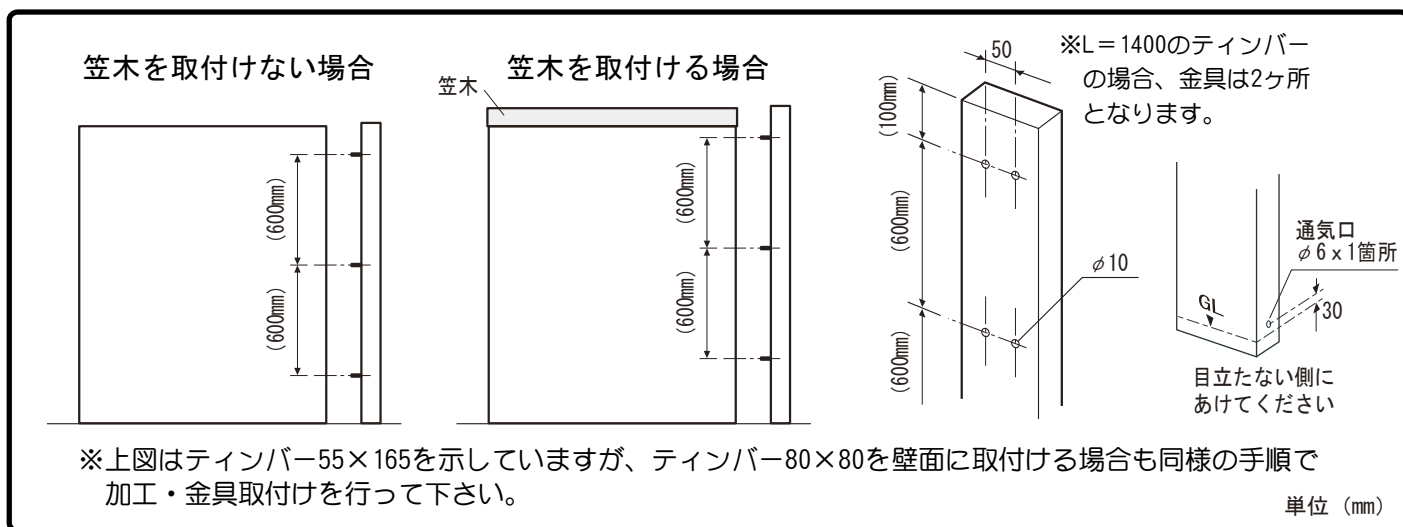
1 門袖下地を施工し、十分に乾燥させます。

※注意 同時に「ディーズデコ 笠木」を施工される場合は、笠木の寸法により門袖幅が決定されますので、下図寸法にしたがって門袖下地を施工してください。

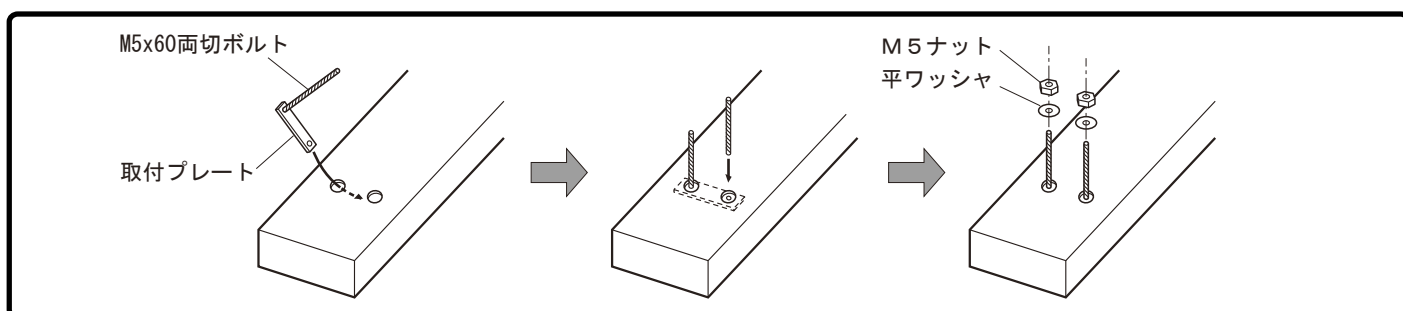


2 「ディーズデコ 笠木」を取付ける場合はこの時点で取付を行います。取付け方は笠木の取付説明書に従ってください。

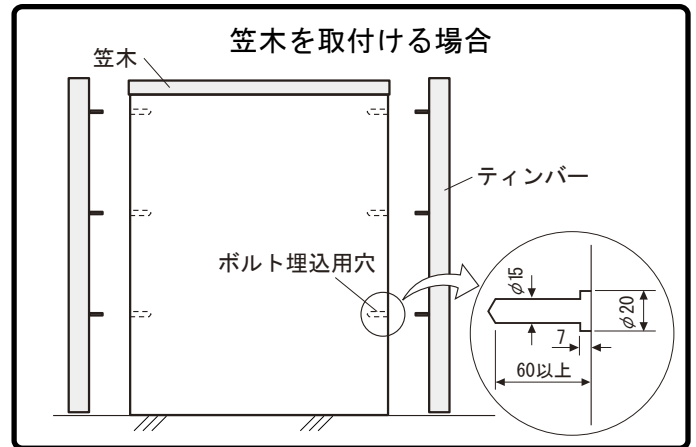
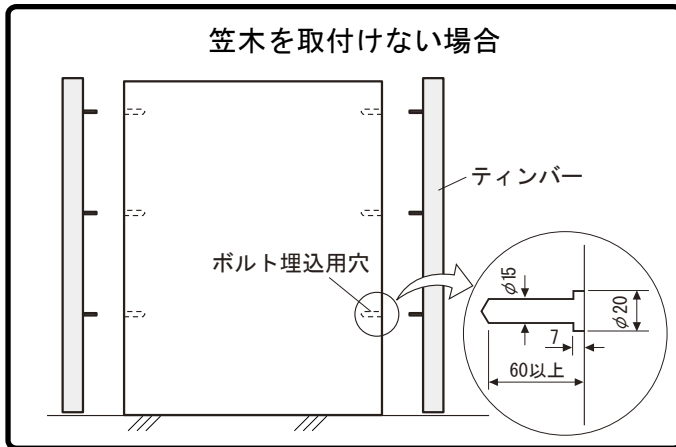
3 ドリルを使用し、金具取付用の穴と通気口をティンバーにあけます。



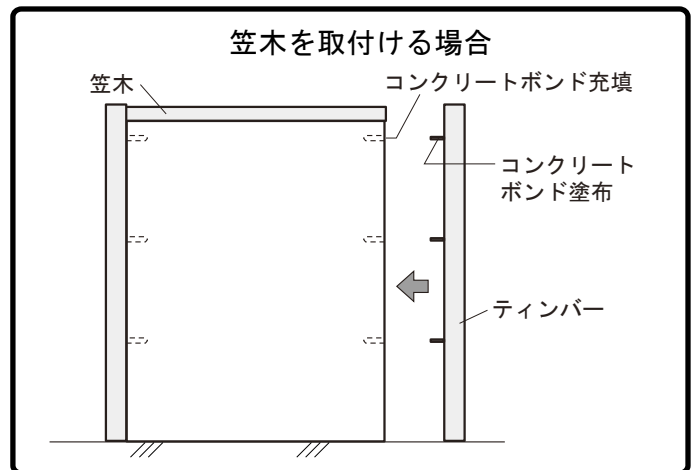
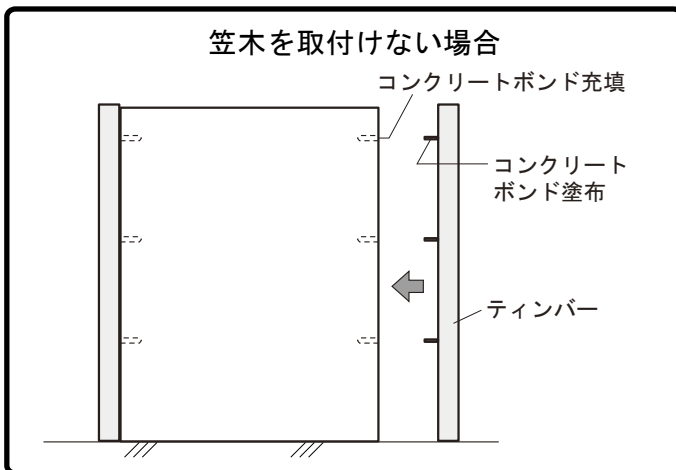
4 下図の要領で穴に取付プレートを差し込み、両切りボルトを立てナットで固定します。



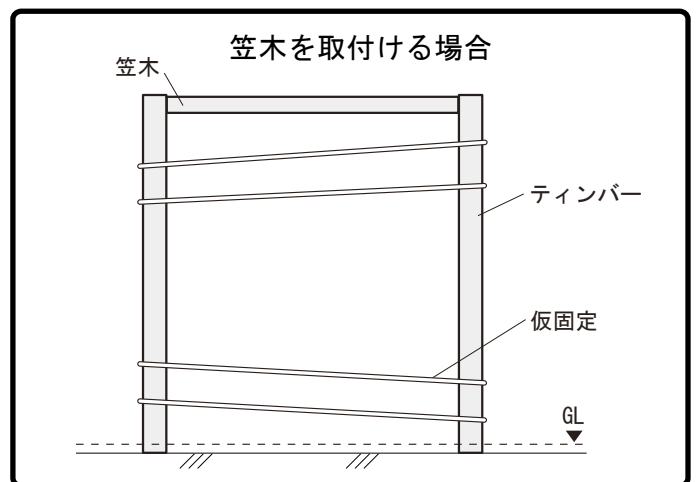
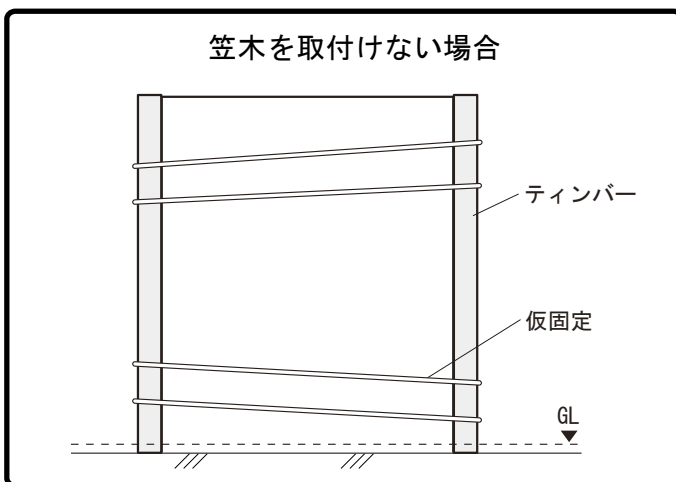
5 取付面にボルト位置をけがき、振動ドリルにてボルト埋込用の穴をあけます。



6 コンクリートボンドを穴の中とボルトの両方に塗ってから、ボルトを穴に差込みティンバー取付位置の微調整を行います。



7 コンクリートボンドが硬化するまで仮固定をし、位置ズレを防止します。



8 ティンバー、笠木をマスキングして壁面塗り仕上を施します。

工事店様へ

- 改造、変更はしないでください。
- 取付け終了後、製品が確実に固定されていることをご確認ください。